

伊賀市 事務事業事前評価シート

新規・施設の管理・運営

事業名	コード	名称
3008	阿山ふるさとの資料館維持管理経費	
基本施策	36	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ

担当部課名	教育委員会阿山分室
作成者氏名	森本勝美
連絡先	43 - 0154

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
利用者		郷土の歴史等の理解が深まり、資料の保存・継承の意識が生まれる。
本年度事業内容	ふるさと資料館指定管理料の支出	
運営主体	直営 指定管理 (委託先:伊賀市文化都市協会) 民間委託等	根拠法令・要綱等
市内の類似施設	阿山ふるさとの森及び阿山ふるさと資料館の管理に関する基本協定書	

投入資源

		H19	H20	H21
投入人員	正規職員 (人)	0	0	0
	人件費合計(A)		0	0
支出内訳 (千円)	事業費(B)	156	156	156
	委託料	156	156	156
	その他			
	合計(A+B)	156	156	156
財源内訳 (千円)	特定財源			
	国庫支出金			
	地方債			
	受益者負担			
その他特財				
一般財源	156	156	156	
上記 ~ に関する特記事項				

活動指標

活動指標	単位	目標値	
		平成 19 年度	
入館者延べ人数	人	650	
年間開館日数	日	280	

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H19目標値
入館者延べ人数	利用満足度などを指標とすべきであるが、把握が困難なため本指標を採用しました。	人	650

評価	必要性	4	阿山地域の考古学資料、民族資料などを展示、紹介し、阿山地域の歴史、文化に対する理解を深めてもらうために必要な施設です。また、各種資料の保存、保護施設として阿山地域で唯一の施設として活用しています。
	有効性	3	常時展示物等に対し説明できる人材がらず、来館者にとり不十分な対応しかできません。
	効率性	2	まだ十分に市民に周知されていないこと、企画展などの催し物がないなど来館者は伸び悩んでいます。

総合評価

B